

第1回鶴岡市立加茂水族館振興基本計画策定委員会（会議概要）

- 1 日 時 令和元年8月26日(月) 午後3時から午後5時まで
- 2 場 所 加茂水族館レクチャールーム
- 3 出席者 【委員】10名 【説明員】5名 【事務局員】7名
- 4 次 第
 - (1) 開会
 - (2) 挨拶
 - (3) 委員紹介
 - (4) 副委員長の選出
 - (5) 説明
 - ①鶴岡市立加茂水族館振興基本計画（案）の骨子と今後の進め方について
 - (6) 協議
 - ①鶴岡市立加茂水族館振興基本計画（案）について
 - ②その他
 - (7) その他
 - (8) 閉会

委員発言の要旨

- ・整備財源については、加茂水族館整備振興基金だけでなく、幅広く応援していただけるような資金計画を検討してはどうか。
- ・10年後を見据えて既存の建物の中で不足するもの、よりグレードアップするためには施設をどのように活用するのか、具体的に示してほしい。
- ・レクチャールームについては、多目的で可変対応可能であることが望ましい。
- ・60万人を呼ぶという計画であるが、総合的に力を発揮していかないと実現は難しい。
- ・現在の一番の課題は多人数に対応できていないことであり、スペースや体制も含めて具体的に検討する必要がある。
- ・加茂水族館が発信地となり、世界的にクラゲブームが沸き起こっている。その中で勝ち残っていくためにはどうしたらいいのか。そこが一番の課題である。
- ・レクチャールームは、鶴岡市内の小学校など、ある程度の人数が半日位かけて学習できるスペースであれば、入館者の増加が期待できる。
- ・クラゲ学習会は、今までのやり方ではなくて、予約制にして週何回実施するなど、ある程度人数を確保できるように運営していくやり方をとってはいかがか。
- ・リニューアルにより、どの位の入館者増加に対応できるか。
- ・平成30年度は49万7千人の入館者数であるが、60万人という数字は相当難しいとの意見もあり、プラス5万人位が現実的な目標ではないか。

- ・繁殖室の充実を図る、多種類の展示を目指す方向に賛成である。既存館を最大限に活用する方向で、出来れば研究所棟と既存館は屋上で接続する形が望ましい。研究所棟は、3階建ての案が最善と考える。
- ・パブリックコメントの際には必要になると思うが、5年後の管理運営コストをもう少し示していただきたい。
- ・リニューアルして規模を大きくするのであれば、人員体制の検討も必要である。
- ・レクチャールームの拡張は、小学校等の複数学級への対応のほか、老人クラブ等の団体客への対応とのことで理解した。今後も様々な事業とのコラボなどを企画していけば、特に閑散期における入館者数確保につながるのではないかと思う。
- ・加茂地区は、今年、北前船寄港地の日本遺産に追加認定となった。水族館とは今後も連携していきたいと考えており、地区内にある観光地を案内する事業を来年度以降検討している。リニューアルに関しては、今泉側への増築棟とのことであるが特段問題はないと認識している。
- ・水族館の利用者は個人客、団体客のどちらが多いのか。レクチャールームの移設により展示スペースが増加することは望ましいことだと思う。リピーターを作ることは重要である。
- ・年間の来館者数を見ると、繁忙期と閑散期があり、この傾向はバス事業でも同様であり、閑散期である冬期間にバス事業とタイアップして50円割引を展開するなど、今後も水族館とは連携していきたい。
- ・繁忙期の利用者を増加させるのではなく、閑散期の利用者増加を図ることは重要である。
- ・来館者の方は国内に限らず、世界中からも来ている状況である。リニューアル費用は高額になるかもしれないが、今泉側への3階建ての増築棟は、未来への投資につながるものである。
- ・お客様からの声では、トイレが少ないこと、売店が狭くて買いたいものが買えなかったことなどが挙げられ、その部分を改善することで満足度が向上し、リピーターが増加するものと思う。また、今回のリニューアルにおいてもクラゲ展示、新たな見せ方などの魅力向上のほかに、情報発信の仕方を工夫しなければならない。
- ・一番大きな課題は1階の海獣スペースで、吹きさらしであるため、ゆっくりと観賞できない。滞留する場所となるよう検討が必要である。
- ・インターネットが普及し、情報収集の仕方が変わっている中、見るよりも触るといった体験型イベントを充実することは重要である。
- ・幼児教育も重要である。昆虫博士などは幼稚園児が対象であり、その年齢層を対象にクラゲでも教育事業を展開していけば面白いと思う。
- ・加茂地区ではヨット教室を2時間程度やっている。参加者が交代しながら水族館を見学することもできると思うので、今後も連携を深めていきたい。